

第5回「市川海岸塩浜地区護岸整備委員会」結果概要(案)

開催概要	
日時	平成24年11月16日(金) 17時00分～19時00分
場所	市川市文化会館 大会議室
参加者数	32名
出席委員	6名(◎遠藤茂勝、工藤盛徳、及川七之助、澤田洋一、歌代素克、佐々木洋晃) ◎:委員長
結果要旨	
◇報告事項	
○1) 第4回護岸整備委員会の開催結果概要	
事務局から資料1により説明後、質疑応答。	
[主な意見及び対応]	
・特になし	
◇議題	
○1) 2丁目護岸工事着手(平成18年)から6年後の検証・評価	
事務局から資料2により説明後、質疑応答。	
[主な意見及び対応]	
・2丁目と1丁目の境のところに試験的に砂を置いて、砂の移動とか生物の付着とかを調べた結果があるのだから、その点を付記しておいた方が良い。	
・青潮が発生した時は十分な関心を持って、どこでどういうふうに動いていったかというようなことは記録に留めておくべきである。	
⇒青潮が発生した場合には、及川委員や澤田委員に聞き取りをして対応をしていきたい。(事務局)	
・青潮に関して聞き取りでも十分と思うが、聞き取りをする体制や準備をしておく必要がある。	
・護岸を造ったことにより、トンボロや洗掘が生じる気配は今のところないという記載はできるのではないかと。 ※干潮時に陸地と沖合を結ぶ砂洲が現れる現象	
○2) 1丁目護岸の端部構造変更	
事務局から資料3により説明後、質疑応答。	
[主な意見及び対応]	
・現在のコンベアがあるところで、反射波などは考えているのか。	
⇒「ふとんかご」のようなものを入れて消波する等、小規模なもので対応できると考えている。(事務局)	
・工事場所は、海苔の種付けを行っている場所なので、工事実施に当たっては工期等の打合せをする必要がある。	
⇒工事実施に当たっては十分注意する。(事務局)	

裏面に続く

○3) 1丁目護岸の親水施設構造

事務局から資料4により説明後、質疑応答。

[主な意見及び対応]

- ・手すりや案内板で、なるべくなら電食を起こさない、心配のない材料があれば良い。
⇒腐食について配慮した材料で行う。(事務局)
- ・案内板に、「天気の良い日はアクアラインの橋が見えること」や、「投げ釣りは禁止とか、場所を占領してはいけない」等について記載して欲しい。
⇒案内板の記載内容は今後の検討としている。(事務局)

◇その他

○1) 干潟的環境形成試験について

- ・干潟的環境形成試験の検証と評価について報告した。

以 上